

第59回 高輪築堤調査・保存等検討委員会【部会③】

日時：2025年9月3日（水）

全体会・部会①・部会②・部会③ 10:00～12:00（予定）

場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口

次 第

【部会③】

(1)開会

(2)調査結果について

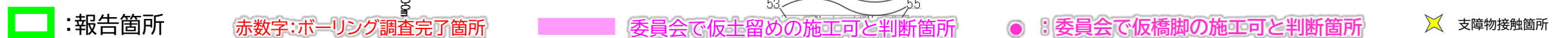
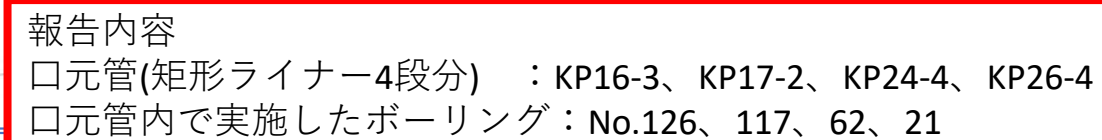
【資料1】

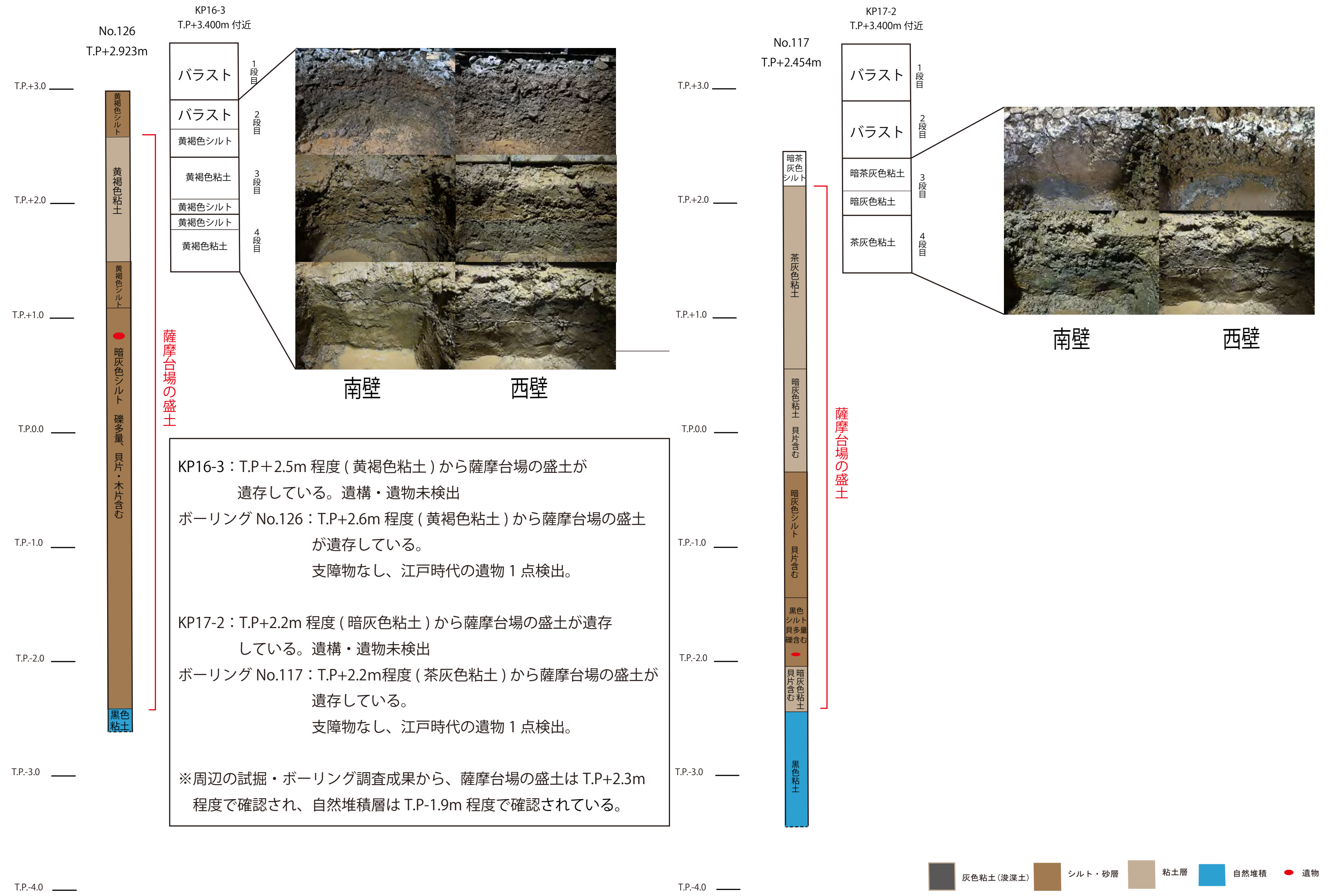
(3)その他

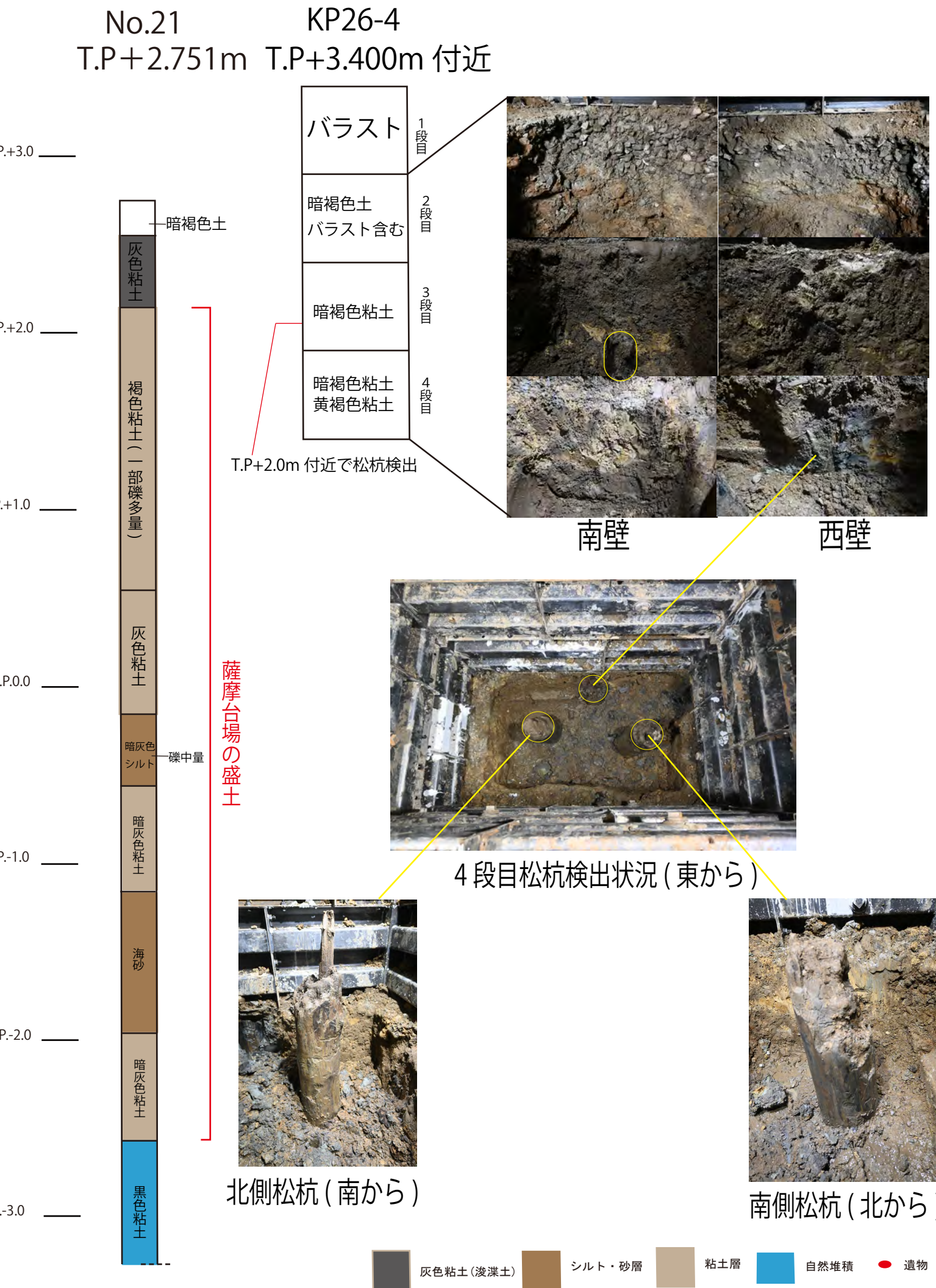
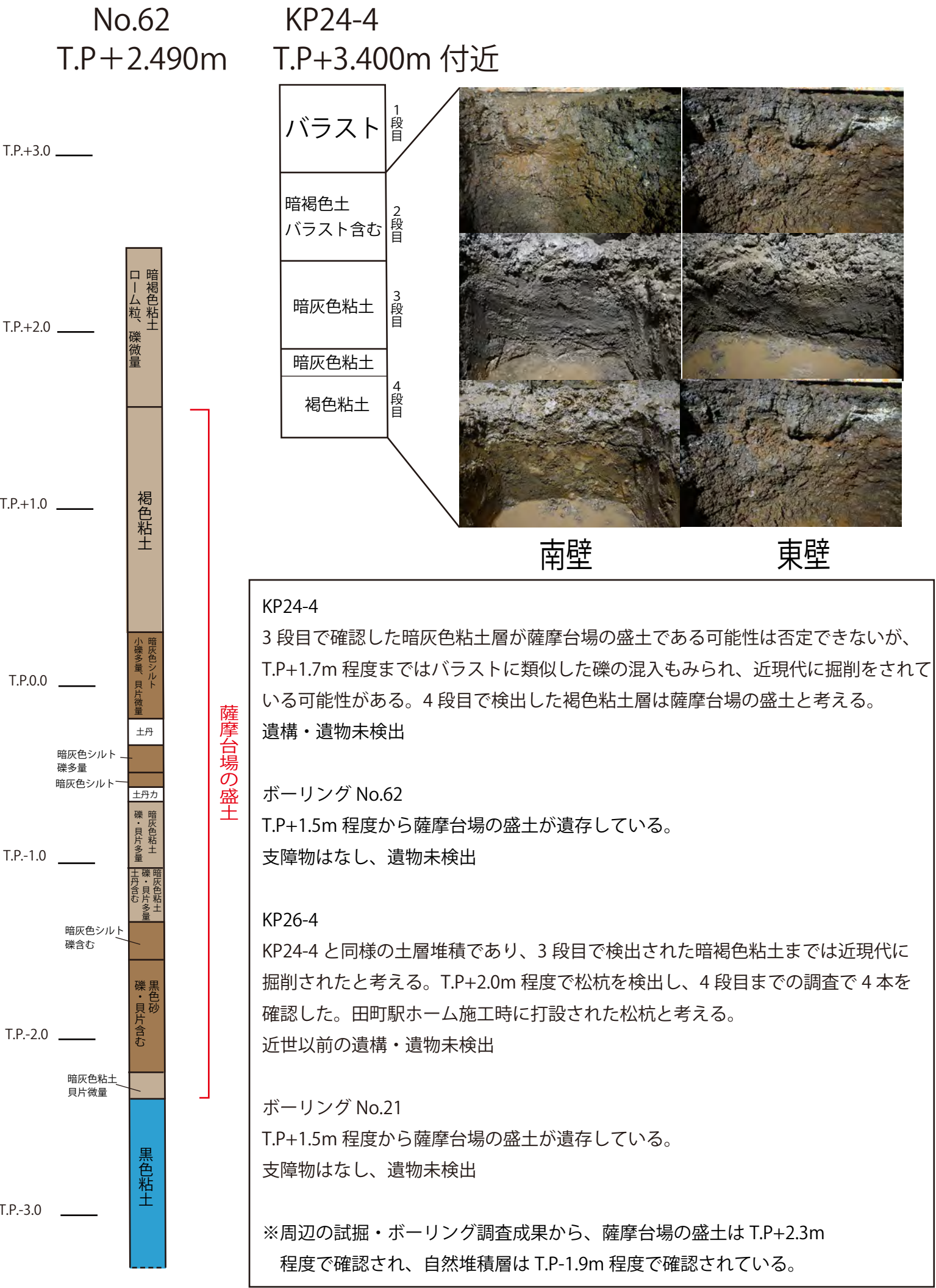
(4)閉会

※なお、資料のなかで個人に関する情報や事業の関係等で非公開である情報については、一部表現を修正しています。その他、写真・図について一部訂正や出典等の加筆・修正をしています。

資料1-1



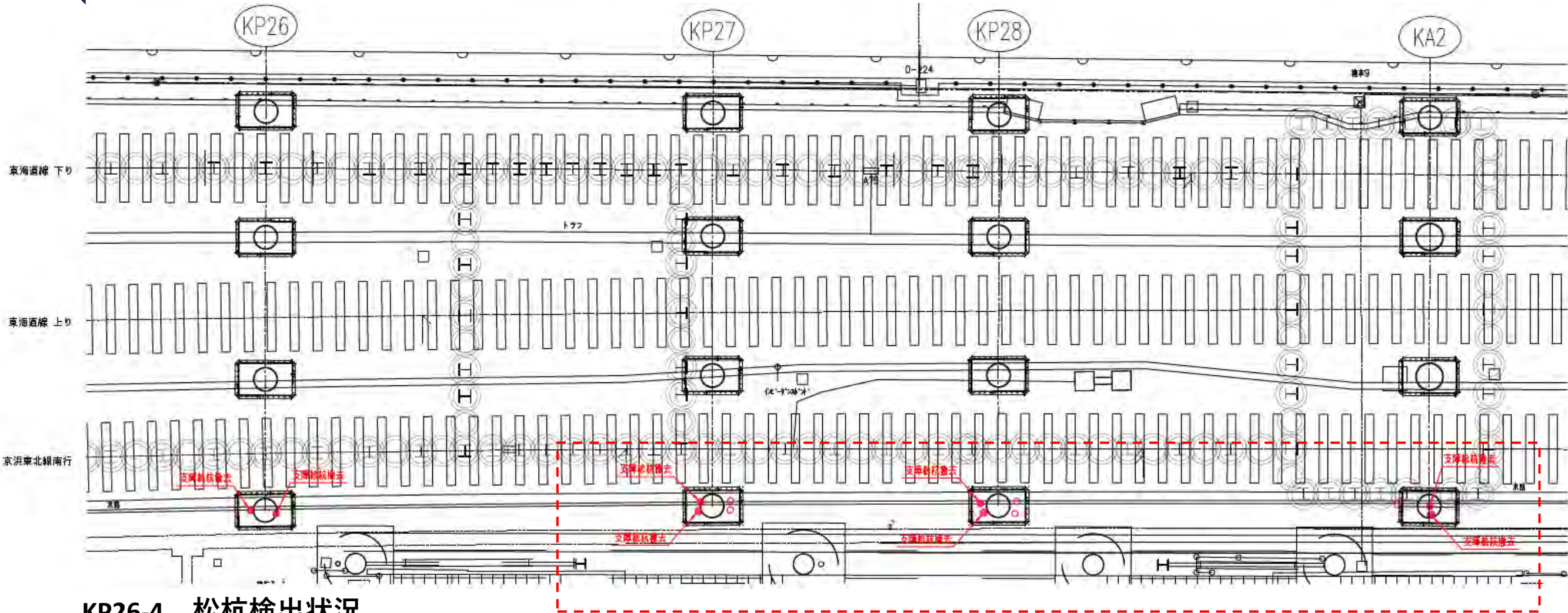




KP26-4 検出松杭について

東京方 ←

品川方 →



KP26-4 松杭検出状況

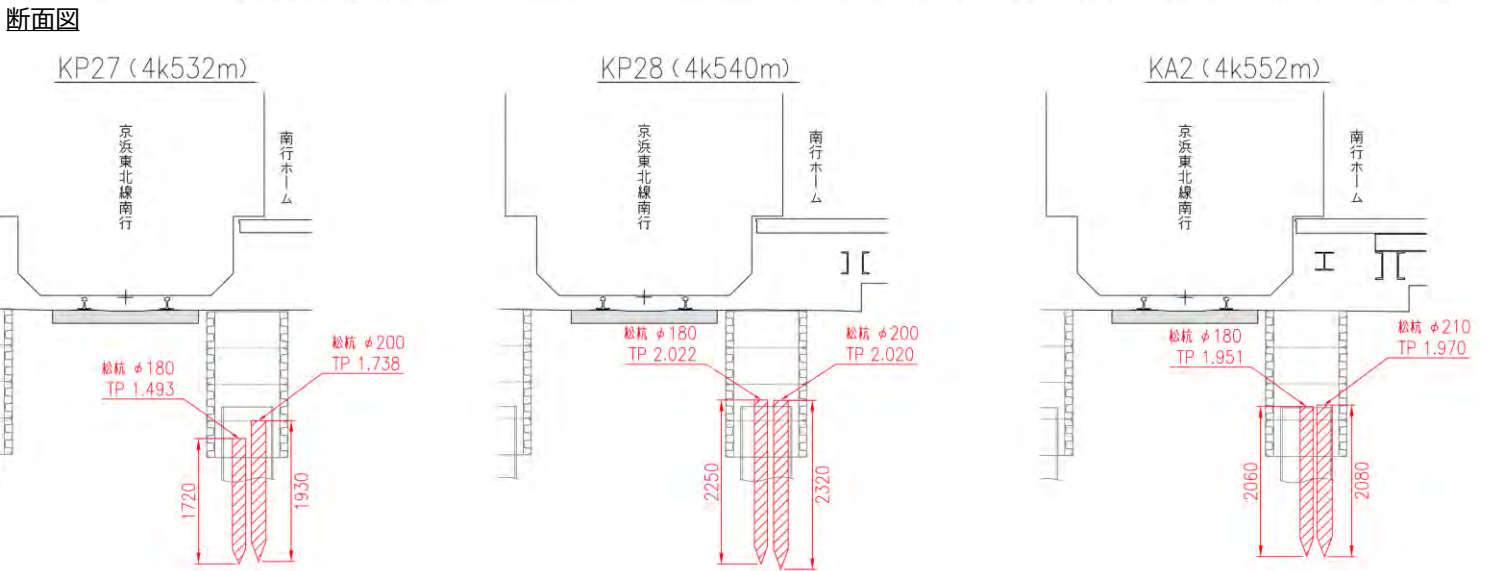
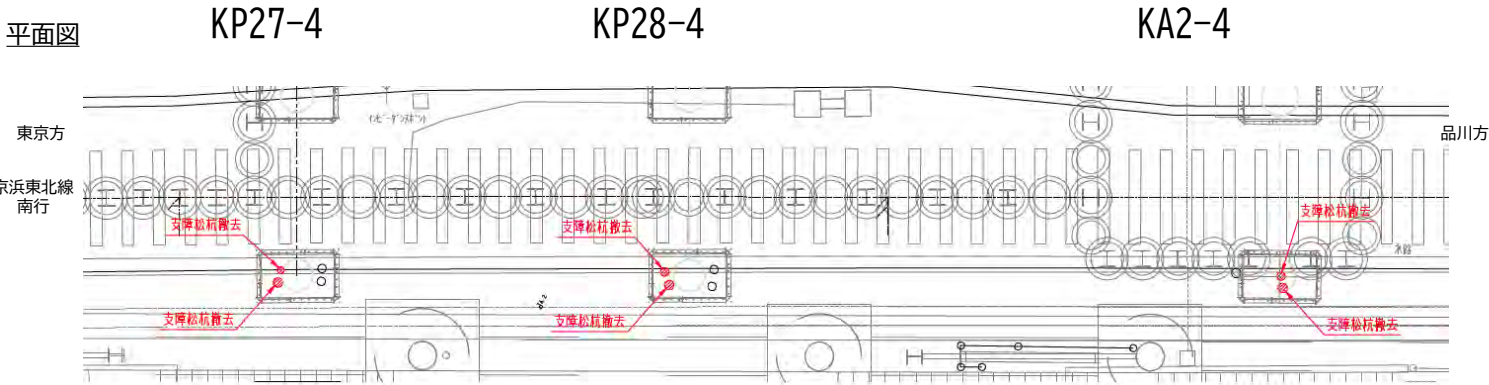


第49回委員会にて報告済み

資料5

口元管調査で検出された松杭について

○調査結果

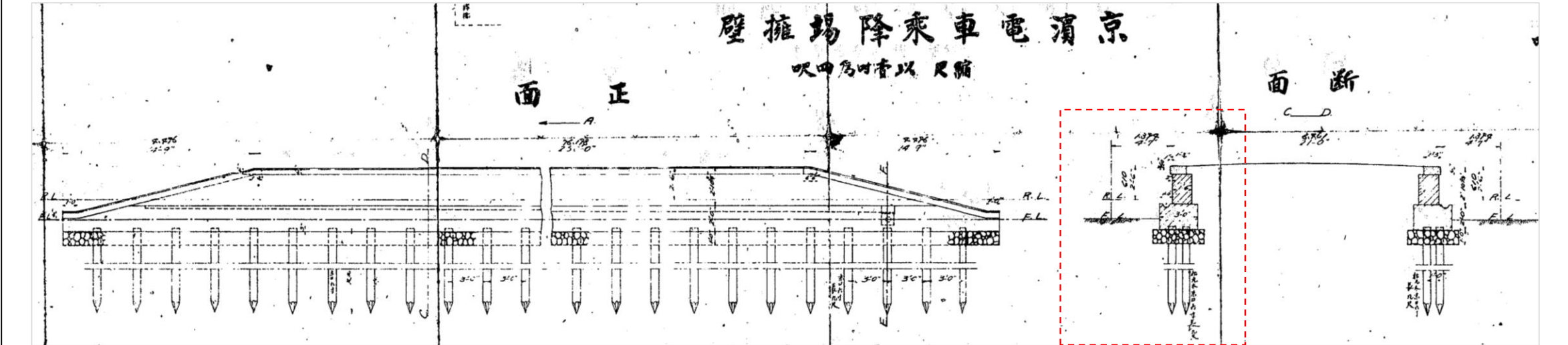


○調査結果と図面の比較

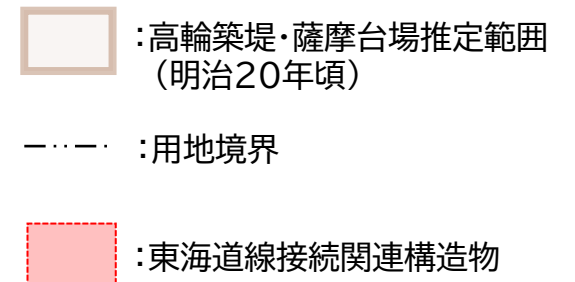
	杭長	杭径	断面本数
KP27-4	1720mm 1930mm	φ180mm φ200mm	2本
KP28-4	2260mm 2320mm	φ180mm φ200mm	2本
KA2-4	2060mm 2080mm	φ180mm φ200mm	2本
竣工圖	長九尺 (2727mm)	末口6寸 (181.8mm)	2本

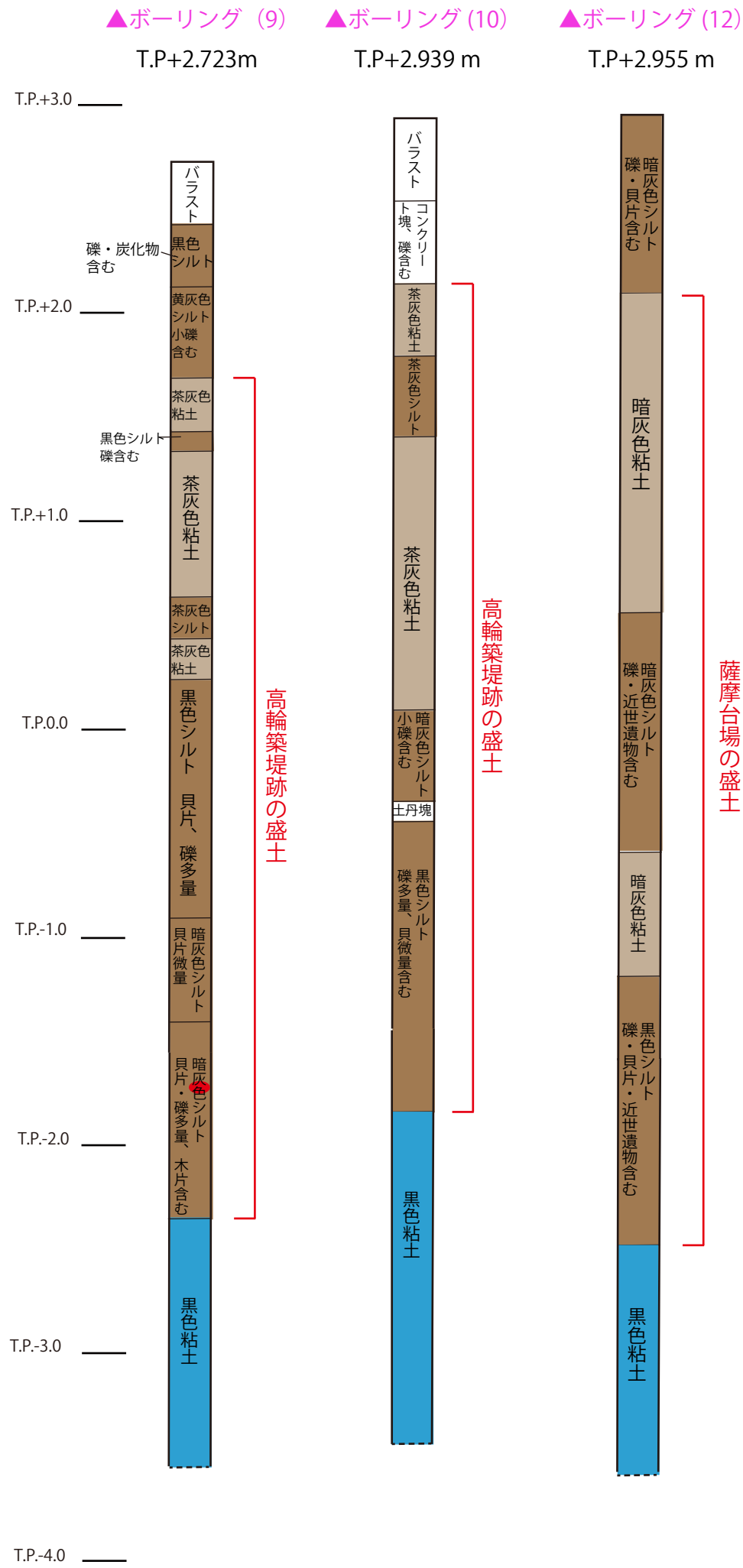


○田町停車場構内乗降場擁壁竣工圖 抜粋 JR東日本提供



資料1-6





No.9



No.10



No.12

No.9(高輪築堤跡想定範囲)
T.P+1.7m 程度で検出されたローム土主体の茶灰色粘土層や
T.P+0.2m 程度で検出された貝片・礫を多量に含むシルト層は、
1 ～ 4 街区の調査で確認された高輪築堤跡の盛土の特徴と類似
している。
T.P-1.7m 付近で江戸時代の遺物 1 点 (徳利片) を確認した。

No.10(高輪築堤跡想定範囲)
No.9 と同じく、ローム土主体の茶灰色粘土層や貝片・礫を多量
に含むシルト層を検出。高輪築堤跡の盛土と考える。

No.12(薩摩台場想定範囲)
粘土層とシルト層が互層に堆積しており、これまで確認されて
きた薩摩台場の盛土の堆積状況と類似する。
T.P-1.8m程度で確認した黒色シルト層から江戸時代の陶磁器片、
瓦片を 10 点程度確認した。

